

LOGOS Tradcanvas PANEL
LOGOS オーニングダブル XL-BG
 OUTING EQUIPMENT No.71201015

設営・取扱説明書

当設営・取扱説明書、製品に縫製されているケアラベル、付属のテントオーナーズマニュアル、パッケージ上に記載されている注意事項をよくお読みください。



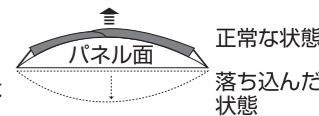
フライシート×1	インナーテント×1	インナー側フレーム×2 (アルミ) 直線型・長	リビング側フレーム×2 (アルミ) コの字型	パネルフレーム×2 (アルミ) 直線型・短	
キャンピール×2 (スチール)	ハンマー×1	ペグ (スチール)	ロープ 3M×6 2.5M×2	フラップ固定用ロープ 1M×4	車連結用ロープ 5M×2
		※サービス品	※サービス品	※一部装着済み	※インナー側フラップの固定方法は裏面参照



- テント内では、絶対に火気を使用しない。(火災や一酸化炭素中毒による事故のおそれ)
- 大雨・強風時はテントを設営・撤収しない。(けがや破損のおそれ)
- 水辺には設営しない。(急な水かさの増量により、重大な事故のおそれ)
- ペグで地面に固定する。(テント・タープが風で飛ばされ、けがのおそれ)
- ランタンフックに、1kg以上の物を吊さない。(落下によるけがのおそれ)

上手な
使いかた

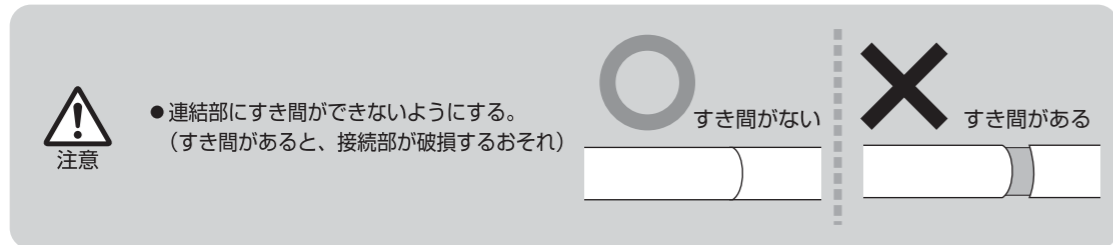
- 生地内側がコーティングされているため、水に濡らしたり、直射日光が当たったりしないようにしてください。
- お手入れ時、ベンジンやシンナーは使用しないでください。
- ランタンハンドル形状により、S字フックなどの取り付けが必要な場合があります。
- 付属のペグとハンマーはサービス品のため、別売品のご使用をおすすめします。
- パネル面について
強風時や上下に開閉する際、内側に落ち込むことがあります。
その場合、フレーム交差部を引っ張り、正常な向きに戻してください。



設営方法

- 設営は2人以上で行ってください。
- 風向き、日当たり、水はけなどを考慮して設営位置を決めてください。

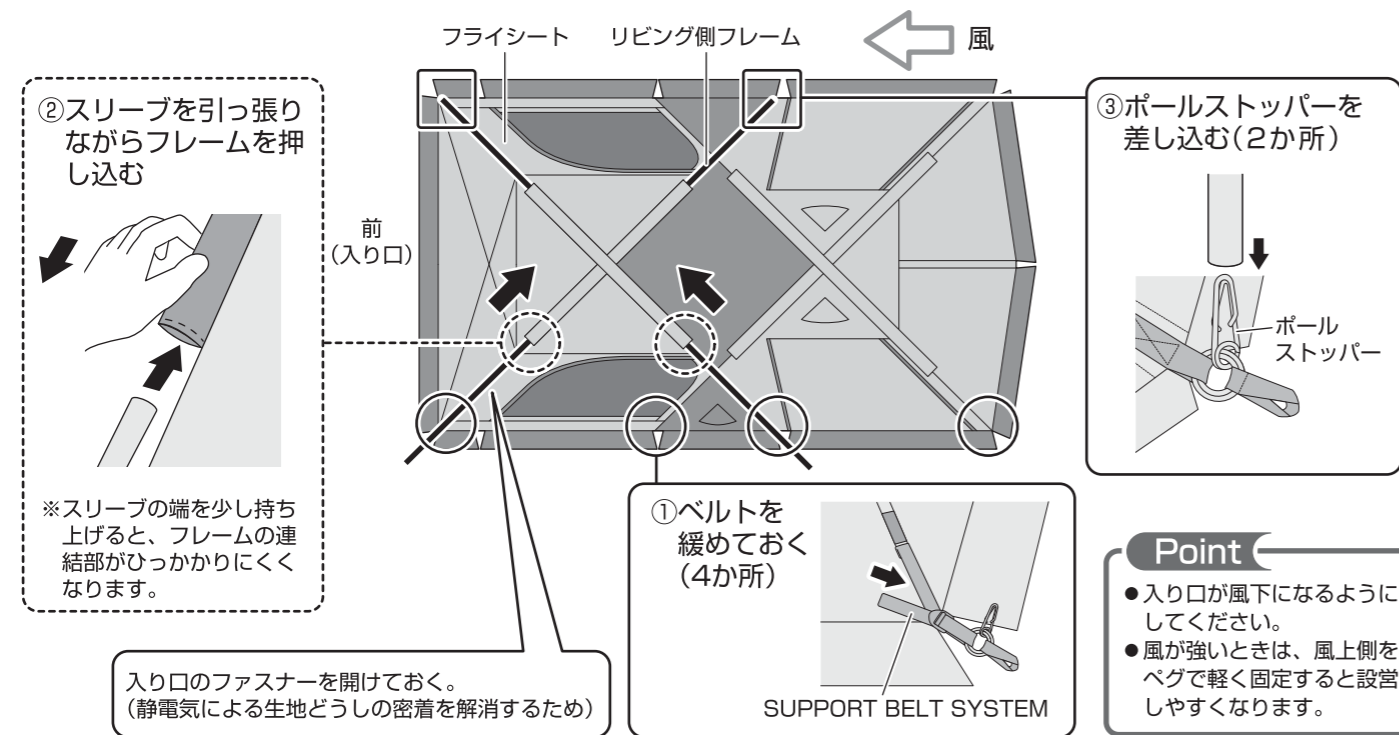
1 すべてのフレームを連結して組み立てる



2 フライシートを広げて、リビング側フレームをスリーブに通す

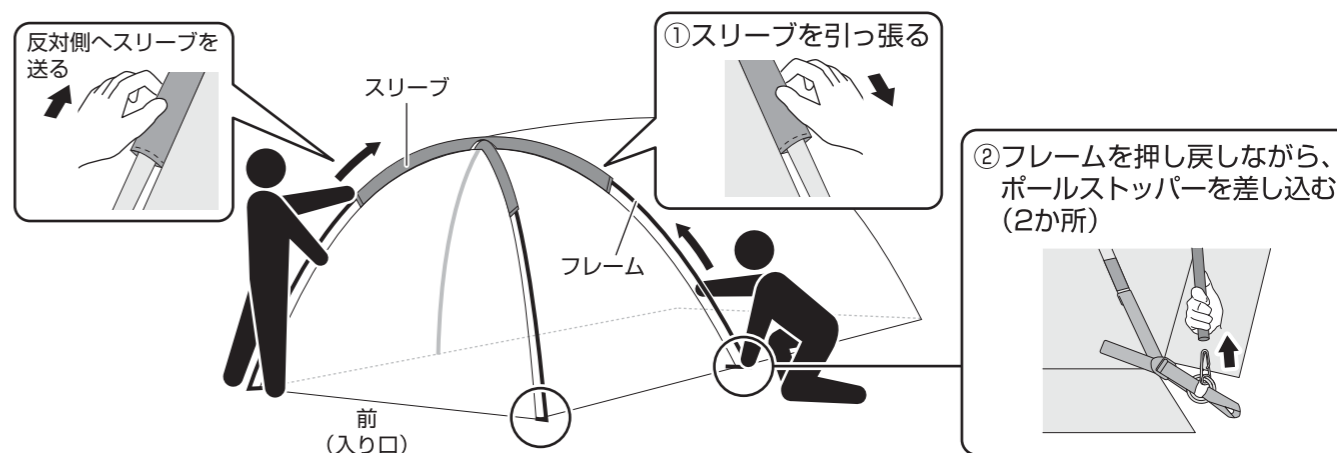
！ スリーブに通す際、フレームは必ず押す。(フレームを引っ張ると連結部の接続が緩み、破損につながります)

- SUPPORT BELT SYSTEMのベルトをあらかじめ緩めておく。(手順①)
- フレーム先端にポールストッパーを差し込む。(手順③)



3 フライシートを持ち上げながら、反対側のフレーム先端にポールストッパーを差し込む

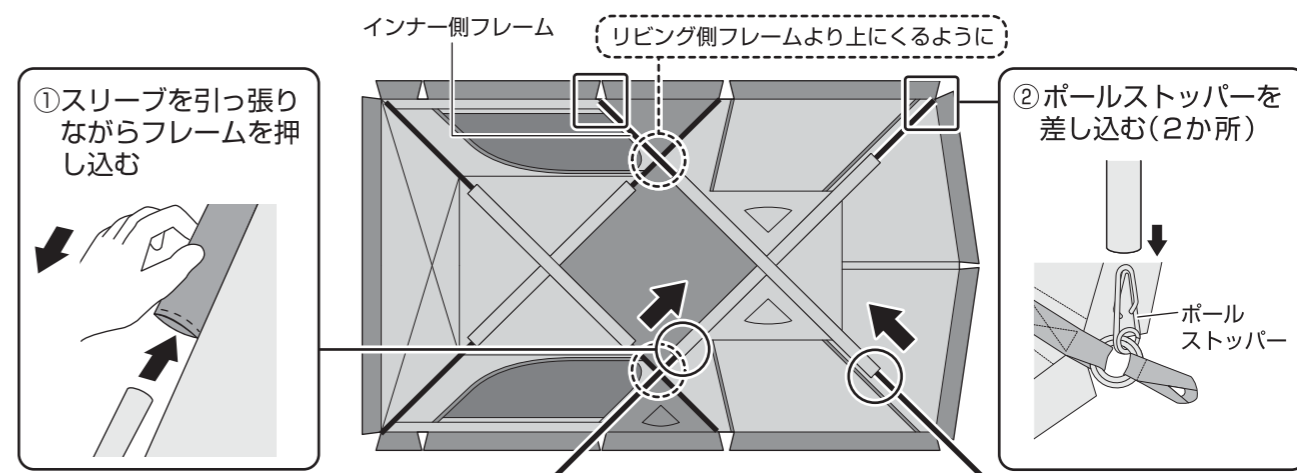
！ 1本のフレームに対して、両側から2人で支えながら作業する。(フレームに不必要な力がかかると折れることがあります)



4 インナー側フレームをスリーブに通す

！ スリーブに通す際、フレームは必ず押す。(フレームを引っ張ると連結部の接続が緩み、破損につながります)

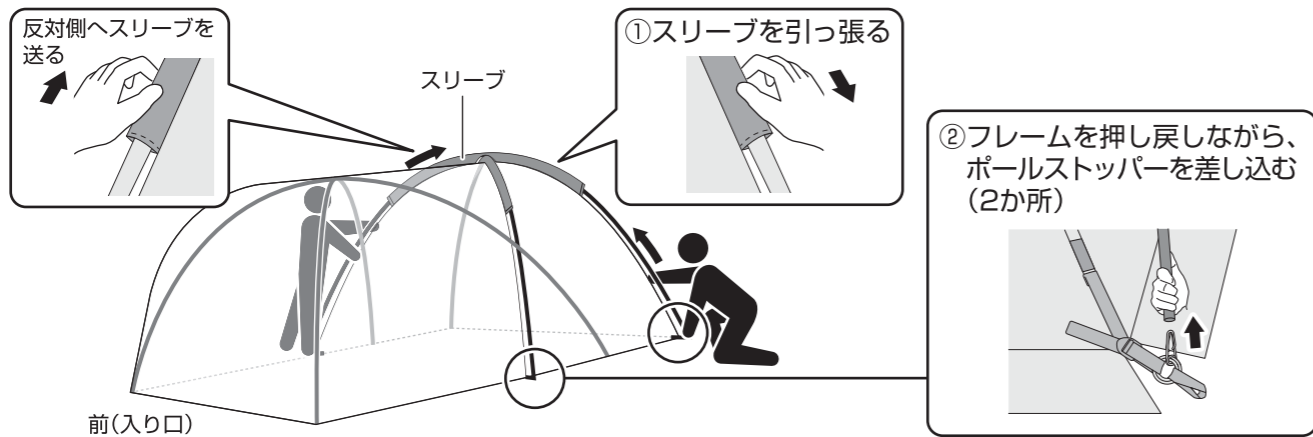
- フレーム先端にポールストッパーを差し込む。(2か所)



続きは裏面をご覧ください。

5 フライシートを持ち上げながら、反対側のフレーム先端にポールストッパーを差し込む

！ 1本のフレームに対して、両側から2人で支えながら作業する。(フレームに不必要な力がかかると折れることがあります)

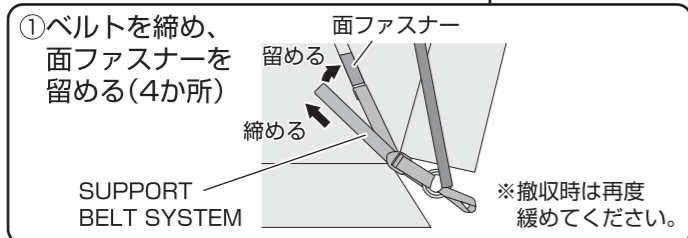


6 パネルフレームを取り付ける

- パネル面を開け、少し持ち上げて行う。
- パネルフレームは、スリーブの奥まで確実に差し込む。

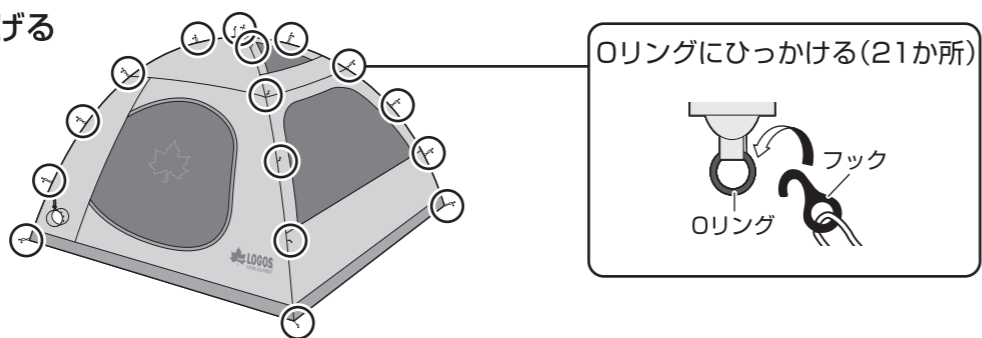


7 ベルトを締め、フックとカラビナで固定する



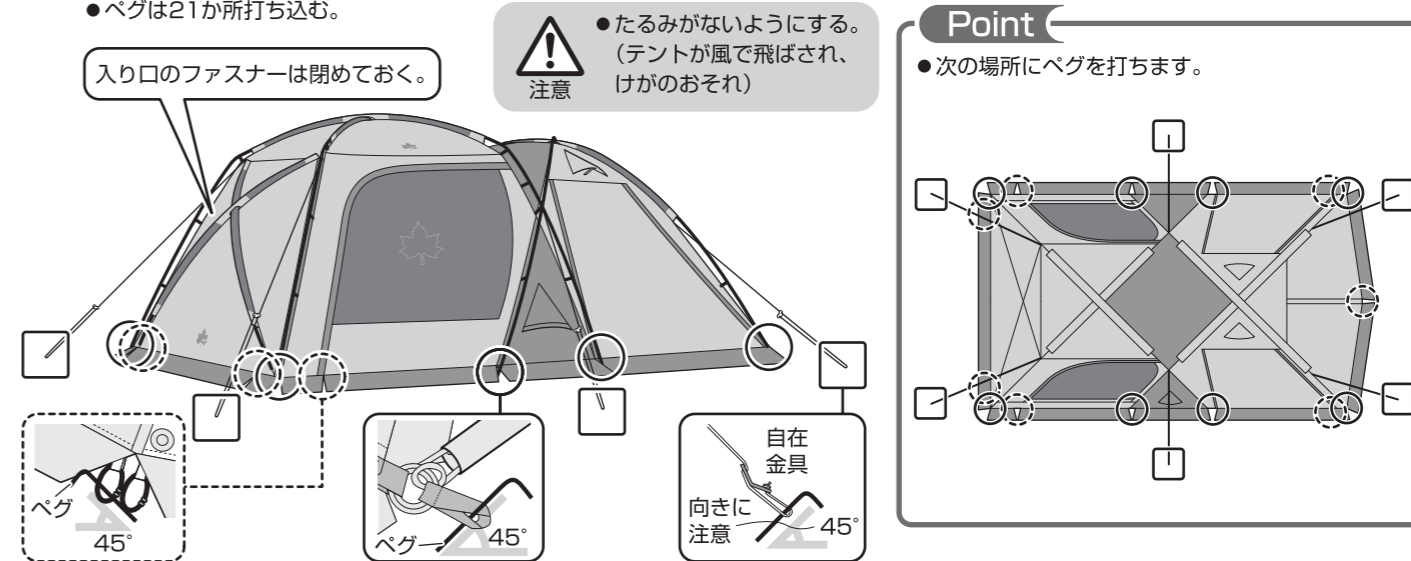
8 インナーテントを吊り下げる

- 入り口をリビング側に向ける。
- 奥から手前の順で固定する。

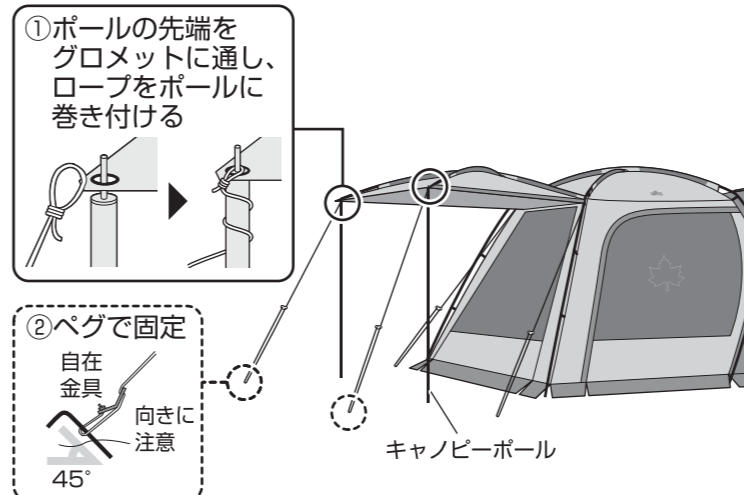


9 ペグで地面に固定する

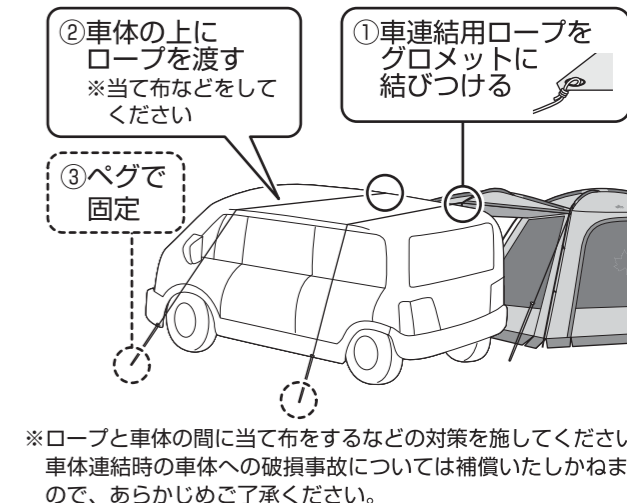
- ペグは21か所打ち込む。



■ 入り口の固定のしかた 【キャンピーポールを使用する場合】

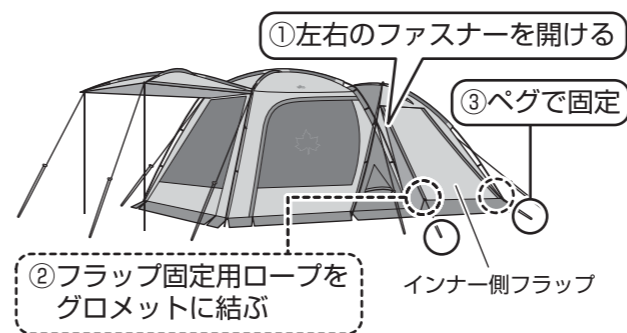


【車と連結する場合】



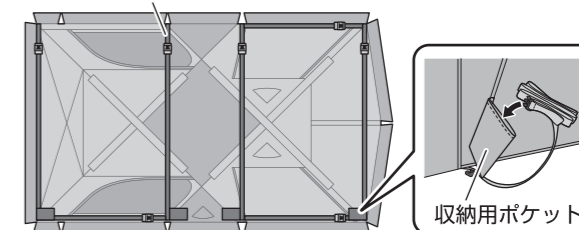
※ロープと車体の間に当て布をするなどの対策を施してください。車体連結時の車体への破損事故については補償いたしかねますので、あらかじめご了承ください。

■ インナー側フラップの固定のしかた



■ スタンディングベルトについて

- 設営完了後、スタンディングベルトはバックルを外して収納できます。



※撤収する際は、ペグを抜く前にすべてのスタンディングベルトのバックルを留め直してください。(テントが正常に立たないため)

- 最新の情報は商品ページをご覧ください。
- アルミフレームは、素材の特性上、設営に伴って多少の曲がり癖が発生します。曲げ戻しをすると金属疲労により折れる可能性があるため、そのままの状態でご使用いただいても問題ありません。
- 廃棄は、お住まいの地域のごみ分別方法にしたがってください。
- 製品の仕様は予告なく変更する場合があります。商品ページ▶



Designed by
LOGOS CORPORATION

販売元
株式会社 ロゴスコーポレーション

〒559-0025 大阪市住之江区平林南2-11-13
お客様専用回線 ☎0120-654-219 (受付時間: 平日10時~17時迄)

■ ホームページ / www.logos.ne.jp
■ 全国キャンプ場の空き情報 / www.campjo.com